

相伺也

御指合案

伺、振開届於事

明治十五年八月十日 甲申

大飛者、直牒 出

三軍艦兵庫着発、儀届

金剛日進天城、三艦兵庫港着発、
儀別紙、通電報有之、取問以段、
届仕於也

明治十五年八月 日 海軍卿 川村純義

太政大臣 三條實美 殿

海軍者

兵庫港全剛船

仁礼海軍少将

都合アリ昨夜入港本日申出船天城船
日新

十五年八月二日午八時五十分發

海軍者

兵庫港仁礼

日進船午前九時申入港石炭積上船申出
船ノ者

八月二日午後四時五十分發

海軍者

東海鎮守府

至急

日進艦今年お十時お着金剛艦今年後
七時出帆スト兵庫海軍用所ヨリ電報
アリ此方所ニ付ス

日 八月廿六年後十時十五分發

明治十五年八月廿日

大臣方

内閣書記官

作向

海軍省届金剛日進天城ノ艦
兵庫港着参事
右回覽、候又

参議

本有出 参議 松若 海軍 福澤

明治十五年八月五日

金剛艦馬関着ノ義而届
金剛艦馬関へ着ノ義別紙ノ通仁礼少、
将ヨリ電届有之候条此段治届仕候也

明治十五年八月五日 海軍卿川村純義

太政大臣三條實義殿



海軍省

午前十時着艦セリ此旨次届ケス

馬関金剛艦

一月五日午前十時着艦

仁礼少将

海軍省

海軍省

馬関金剛艦仁禮海軍少将
轉電令及所屬
馬関金剛艦仁禮海軍少将
馬関金剛艦仁禮海軍少将

馬関金剛艦仁禮海軍少将
轉電令及所屬

昌刻馬関金剛艦仁禮少将ヨリ明日午前
五時發港スト電報有之及後佐々木工部
卿ヨリ別紙甲号ニ通リ通謀有之及後付不
取敢乙号ノ通リ馬関仁禮少将一發電令
有之及後付不取也

明治廿五年八月廿三日
川村海軍卿

太政大臣三條實美殿